

令和5年度春期 IT サービスマネージャ試験合格発表 分析コメントと今後の対策

(株) アイテック IT人材教育研究部 2023,6,29

4月16日（日）に行われた令和5年度春期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系5試験の合格発表がありました。IPAから発表された得点分布など統計データの分析をもとにして、ITサービスマネージャ試験の合格発表コメントをお知らせします。

■IT サービスマネージャ試験試験（SM）

〔令和5年度春期 IT サービスマネージャ試験 統計情報〕

応募者	2,886 人
受験者	1,936 人
合格者	294 人
合格率	15.2%

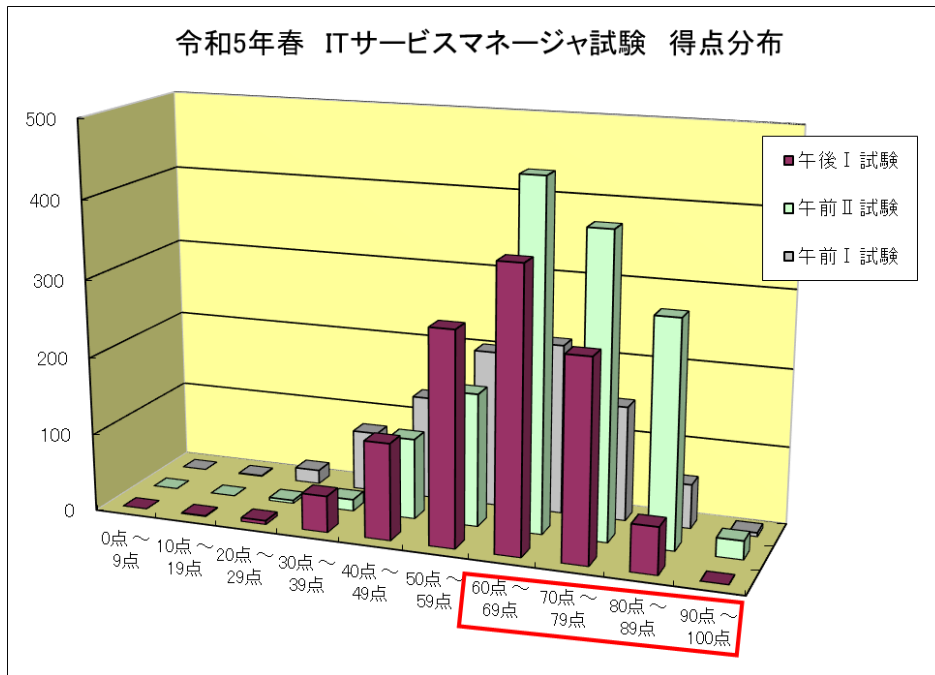
令和5年度春期のITサービスマネージャ試験の合格率は15.2%で前回の14.8%に対して微増ですが、平成21年以降の現在の試験制度になってから最も高い合格率になっています。

次に発表されたスコア分布の分析とグラフを示します。

〔令和5年度春期 IT サービスマネージャ試験 スコア分布〕

得点	午前Ⅰ試験	午前Ⅱ試験	午後Ⅰ試験	午後Ⅱ試験	合格者
0点～9点	0	0	0	D 74	
10点～19点	1	0	1		
20点～29点	18	4	5	C 87	
30点～39点	78	15	47		
40点～49点	133	104	124	B 217	
50点～59点	202	171	273		
60点～69点	219	446	359	A 294	
70点～79点	148	388	256		
80点～89点	57	289	60		
90点～100点	5	24	0		
計	861	1,441	1,125	672	294
対前試験比率		167.4%	78.1%	59.7%	43.8%
午前Ⅰ免除者（概数）	1,075	55.5%			

合格者数	294	採点者数の割合	合格者数との差
午前Ⅰ60点以上合計	429	49.8%	135
午前Ⅱ60点以上合計	1,147	79.6%	853
午後Ⅰ60点以上合計	675	60.0%	381
午後Ⅱ-A評価	294	43.8%	0



午前I試験免除の人も増えてきましたが、得点分布を分析してみると、今回午前I試験の免除者は概算で1,075人(55.5%)おり、受験者の約半数の人が午前IIからの受験となりました。

午前I試験で基準点(60点)以上の人は429人(受験者の49.8%)で、前回の56.9%から少し減っています。

午前II試験で基準点以上の人は1,147人(受験者の79.6%)で、前回85.4%から少し減っています。

午後Iで基準点(60点)以上取れた人は60.0%で、前回の61.7%から微減です。

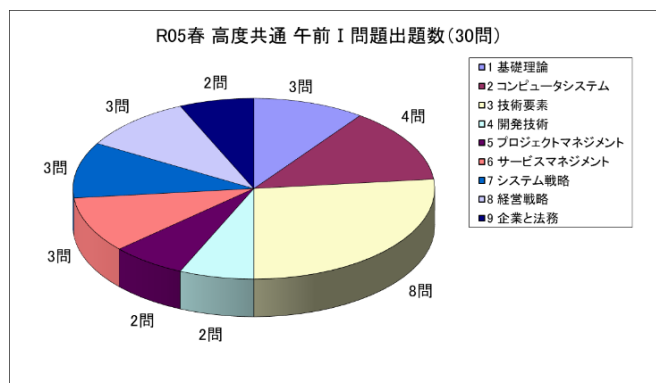
最後に午後IIの論述式試験で合格点(A評価)を取ることができた人は43.8%で、前回の39.2%から増加しています。

■令和5年度春期 ITサービスマネージャ試験 出題内容について

(午前I試験 (高度試験の共通知識問題))

高度試験で共通して出される午前I試験の30問は、従来どおり、すべて応用情報技術者試験(AP)の午前試験80問の中から選ばれていて、テクノロジー系17問(57%) マネジメント系5問(17%) ストラテジ系8問(26%)という出題比率です。

午前I試験には免除制度がありますが、高度試験の4~5割の人が午前I試験から受験しています。この中で60点以上の得点で午前II試験の採点に進む人は5~6割で、出題範囲が広いため試験問題を難しく感じる人が結構多いといえます。問題が難しいときには4割程度の人しか通過できないときもありましたので、最初の試験でつまづかないように、早めに試験対策の学習を始め、確実に知識をつける必要があります。



・今回の午前I試験の内容は、定番問題の過去問が多く、前回よりも解きやすいといえました。

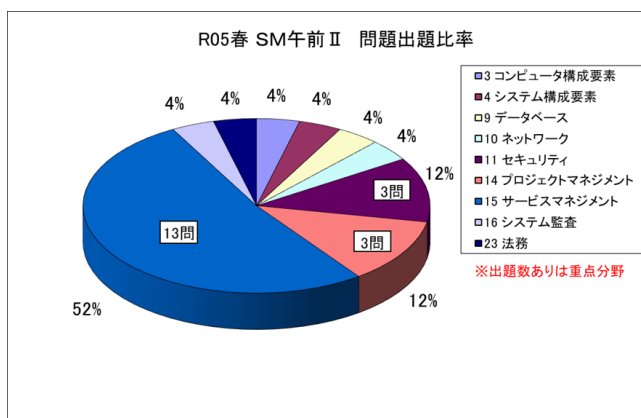
- ・重点的に出題されるセキュリティ分野の出題数は前回と同じ4問で、最も多い出題数です。
- ・新傾向問題は3問で前回の6問から減っています。

〔午前Ⅱ試験（専門知識問題）〕

IT サービスマネージャの午前Ⅱ試験の重点出題分野はサービスマネジメント、プロジェクトマネジメントとセキュリティの3分野になります。出題数は、サービスマネジメント分野の13問が最も多くなっています。今回 ITIL 関連の出題がなく、JIS Q 20000 からの出題が4問ありました。

過去問題は約6割ありましたが、サービスマネージャ試験の過去問題は10問で、そのうち、令和3年度の問題が8問も出題され、今回は特定年度の過去問題が多かったといえます。

新傾向問題としては6問あり、前回と同じ出題数でした。



〔午後Ⅰ試験（記述式）〕

今回の午後Ⅰ問題の概要として、問1のAIを使ったシステム監視、問3のDXの取組など新しい内容に関連させた出題もありましたが、深い知識は必要としていないものの、問1は少し難しい問題だったといえます。

〔午後Ⅱ試験（論述式）〕

今回の午後Ⅱ問題の概要として、問1がサービスレベル管理におけるサービスレベルの合意について、問2がリリース及び展開の計画についてで、2問ともサービスマネジメント業務として記述しやすいテーマといえました。

■より詳細な試験の分析・講評をYoutubeにて限定公開

今回より、詳細な試験の分析・講評をYoutubeにて公開（限定公開）いたします。

試験区分毎に分析・講評動画を作成しております。

お手数ではございますが、以下の手順にて動画をご確認ください。

1. 下記の視聴申込みフォームより、視聴される方の情報を入力ください
2. ご入力送信後、送信完了ページ内にて動画をご覧いただけます

※ご注意ください！

送信完了ページは一度閉じると戻ることができません。

直接リンク・ブックマークからも送信完了ページへ再度訪問することはできません。

Youtube側のURLを控えていただかないと再度フォームに情報を入力することになりますのでご注意ください。

<視聴申込み用フォーム>

<https://www.itec.co.jp/shiken-kohyo/>

<動画の内容について>

動画には主に以下の内容が収録されています。

- ・試験区分毎のトピックスや最新情報、試験制度などの概要
- ・直近試験の出題内容における新傾向問題や出題傾向、解答の流れを分析した解説
- ・次回試験に向けた対策とそのおすすめのアイテック教材のご紹介

さらに、試験区分によっては講師が実際に受験してみた感想もご紹介しております。継続的な学習や今後の試験対策に是非お役立てください。



